

2023 年度 「応用ゼミナール」ミニシラバス (国際理解学科)

担当者名	生田 祐子
授業のテーマ	English for Global Understanding (世界と繋がる英語力を身につけよう)
授業の内容	SDGs (世界共通の 17 の持続可能な開発目標)をテーマに、皆さんの英語語彙力とプレゼンテーション力を強化します。特に 1989 年に国連で採択された「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)を土台として、戦争や貧困で苦しむ地域の子どもや日本の貧困家庭を取り巻く状況を理解し、海外の学生へ発表、意見交換を行います (Zoom)。希望者は 6 月に神戸で開催される模擬国連(対面)に参加が可能です。
サブテキストなど	「新わかりやすい国連の活動と世界」日本国連協会(基礎ゼミと同じ)
お勧め対象	教育分野(英語・社会・日本語教師)や国連などの国際機関(特に国際教育協力の分野)に関心があり、英語を実践的に使う環境が欲しいと願う学生、2023 年度ニューヨーク国連研修に参加を願う学生にお勧めです。

担当者名	久保庭 慧
授業のテーマ	世界遺産を通じて「世界」を見る
授業の内容	皆さんの中には、世界遺産の映像や写真を見たり、実際に世界遺産を訪れたりしたことのある人は多いのではないかと思います。他方で、世界遺産は見て・訪れて楽しいだけのものではなく、社会を映す鏡でもあり、世界遺産を通すと実に色々なものが見えてきます。このゼミでは、世界遺産について書かれた基本的かつ比較的読み易い本(新書)を全員で読み進めながら議論し、世界遺産の華やかな側面だけでなく、負の側面にも光を当て、そこから見えてくる社会の様相を眺めてみたいと思います。その上で、ゼミの後半では、実際の世界遺産候補となる物件を題材に、世界遺産登録の可否を全員で決定する模擬世界遺産委員会を行います。意欲ある方の参加をお待ちしています。
サブテキストなど	ゼミ内で適宜指示します。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化」や「世界遺産」といったものを通じて社会を眺めてみたい方。 ・本や資料を丁寧に読み、それを他の人に伝えたり議論したりする技能を身につけたい方。 ・単純に世界遺産に関心があって、もっと深く勉強してみたい方。

担当者名	塩沢 泰子
授業のテーマ	洋画やテレビドラマを通して生きた英語表現を学ぼう!
授業の内容	LG にある洋画やテレビドラマの興味ある場面の役割練習を通し、日常会話で使える表現を身につけます。受講生自身が自分の好きな映画の一場面を選び、台詞を聞き取って(読み取って?)教材を準備します。背景の文化や習慣、価値観などについてもディスカッションします。英語力をつけるにはまず真似ること!動画で意味と発音と用法を同時にマスターして使える語彙を増やしましょう。
サブテキストなど	特にありません。
お勧め対象	海外の映画やドラマが好きな人。日常会話やユーモアに興味のある人。

担当者名	丸山 鋼二
授業のテーマ	アジアの多文化共生社会について知り考える
授業の内容	グローバル化が進んだ現在の世界では、政治や経済だけでなく社会や文化・教・言語・スポーツなどにおいても国際的な問題がたくさんあります。それらを「多文化共生」をキーワードに探っていこうとするゼミです。具体的にはアジア各国の民族問題・人種差別・言語紛争といった諸問題から、先進的で模範的な「多文化共生」の事例や日本の現状まで多彩に学んでいきます。
サブテキストなど	適宜授業の中で紹介したり、関連文献を調べてもらったりしていきます。
お勧め対象	国際社会や多様な文化を学びたい、国際学部で学ぶための基礎を作りたい、情報収集力や分析能力・考察力を高めて成長したいと思っている学生にお勧めします。

担当者名	渡邊 暁子
授業のテーマ	開発人類学を学ぶ
授業の内容	今日、国際協力をはじめとする国内外の「支援」の現場において人類学的視点や実践がこれまで以上に求められています。そこで、本演習では、社会開発に関わる現象を文化人類学の立場から検討し、地域の文脈において適切な開発の実践に向けて提案する開発人類学について学んでいきます。 本演習の前半では、履修者複数名が既存の開発人類学に係る文献を紹介し、議論をリードしていきます。後半では、開発プロジェクトについて、映像を観た後、実際にグループで考案・検討し、発表していきます。
サブテキストなど	授業の中で説明・紹介します。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・国際協力、地域研究、開発や福祉、社会の仕組みなどに関心のある学生 ・周囲と協力して物事を進めていく意思のある学生 ・ディスカッションをファシリテートする力や語る力を培いたい学生 ・資料収集をしたり、検討、分析、考察する力を深めたい学生

担当者名	A ※2023 年度 4 月着任
授業のテーマ	思想史・歴史哲学を専門とする教員が担当します。 思想史・歴史哲学に関するテーマを題材に、基礎的なアカデミック・スキル(レポート作成、リサーチ、プレゼンテーション)、および、ディベート (and/or) ディスカッションのスキルの向上を目指します。